

江戸川区に今も息づく多彩な芸能

ここ江戸川区は、江戸時代より江戸市中に向けての食料の生産地でした。
 労働の合間に催す地元社寺の祭礼は、庶民にとって欠かすことのできない楽しみでした。
 また平井地区はかつて芸伎文化も華やかに、東京の奥座敷として栄えていました。
 今に息づく素朴な歌舞音曲や粋な江戸芸能の世界に、ちょっと触れてみませんか!

ギャラリーイベント ◆ ぜひご参加ください

無料

江戸の粋

ときわす 常磐津

8月20日(土) 午後3時～

出演：常磐津 清若太夫さん・若羽太夫さん (小松川在住)
 特別出演：南篠崎小学校・三味線クラブの皆さん

内容：お話と演奏
 江戸歌舞伎とともに発展した常磐津節は、語りと唄のバランスが良く、
 歌舞伎などの舞踏劇には欠かせない音曲です。



かとうぶし 河東節

8月21日(日) 午後3時～

出演：山彦千子さん (人間国宝) (平井在住)
 内容：お話と演奏
 歌舞伎の助六には欠かせない河東節は、浄瑠璃
 などの語り物の中でも江戸の粋を感じさせる芸能です。
 歯切れの良さとお洒落とした色気が特長。

江戸川で育まれる芸能

かさいばやし 葛西囃子

7月24日(日) 午後3時～

出演：東都葛西囃子睦会
 内容：お話と公演
 神田囃子にも影響を与えたとされる葛西囃子は、
 心浮き立つお祭りの囃子です。



かさい さとかぐら 葛西の里神楽

7月24日(日) 午後3時～

出演：東都葛西神楽保存会
 内容：お話と公演
 里神楽は重厚な熱劇ですが、
 滑稽な身振りもあり庶民に親しまれてきました。



かさい 葛西のおしゃらく

7月30日(土) 午後3時～

出演：葛西おしゃらく保存会
 内容：お話と公演
 にぎやかな唄と踊りの郷土芸能です。
 庶民の芸能ながら高度な演奏技術を要します。
 かつては区に頻りに訪れていた替女(ごぜ)さんの
 芸能が影響を与えたとされています。



話芸の極み

ろうきょく 浪曲

7月16日(土) 午後3時～

出演：瑞姫(たまき)さん (瑞江在住)
 内容：お話と公演
 浪花節とも呼ばれる浪曲は、江戸末期に浄瑠璃や説教節から発展しました。
 義理人情溢れる演目が多く、庶民感情に真っ直ぐ響く話芸です。

こうだん 講談

7月30日(土) 午前11時～

出演：宝井駿之介さん (平井在住)
 内容：お話と公演
 はり扇でおなじみの講談のルーツは戦国時代の
 御伽衆とも、江戸時代の辻講釈とも言われています。
 軍記物や歴史物が多い講談ですが、宝井さんの師匠
 であった田辺一鶴さんのヒット作は「東京オリンピック」
 でした。流れるような語り口をお楽しみ下さい。



夏休みスペシャル-1

こずもう すもう じんく ちびっ子相撲と相撲甚句

8月22日(月) 午後3時～

協力：伊勢ノ海部屋・小岩相撲甚句会
 内容：ちびっ子相撲・甚句・床山実演



五大に響きあり

しょうみょう 聲明

7月25日(月) 午後3時～

出演：密蔵院住職・名取芳彦さん他
 内容：お話と公演
 宇宙を満たす仏性はまず響きに顕れると
 空海は示しました。仏典に独特の節を
 付けて唄う無伴奏の男性ユニゾン、
 宇宙の響きに共鳴するようです。
 謡曲や浄瑠璃のルーツとも言われています。



夏休みスペシャル-2

けんてい しのざきギャラリー検定

8月19日(金) 午後3時～

企画展示ギャラリーの展示情報から50問の問題を出します。
 100点満点のうち60点で「3級」、70点で「2級」、85点以上で「1級」。
 夏休みの締めくくりとしてチャレンジしてください。
 各級の合格者には記念品を差し上げます。

すべてのイベントは事前申込みが必要です。
 お問い合わせ・申込先：しのざき文化プラザ TEL.03-3676-9071
 *イベントの内容は変更になる場合があります。